



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 13

2024.10.9(No.3218)

ロータリーはステージ・
みんなが輝く!

第2560地区ガバナー／南雲 博文
会 長／渡 辺 良 一
会長エレクト／柳 取 崇 之 (クラブ奉仕A)
副 会 長／西 山 徳 芳
幹 事／船 越 良 則
S A A／落 合 孝 夫
会 計／小 林 吾 郎
直 前 会 長／吉 井 直 樹
会長ノミニ／小 林 吾 郎 (クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
https://www.sanjorotary.site

■本日の出席会員数:55名中44名
■先々週出席率:77.78%

【ビジター】

・米山記念奨学生 胡湘榕さん

【先週のメイクアップ】

[10.3] 三條RACへ

・高橋俊樹さん

[10.5] 赤い羽根共同募金街頭募金へ

・高橋俊樹さん

[10.5] 米山記念奨学委員長セミナー
(新潟) へ

・渡辺良一さん、石黒良行さん

[10.8] 第2グループ公式訪問

(三條) へ

・杉山幸英さん、早川滝徳さん

[10.8] 三條北RCへ

・小林卓哉さん、五十嵐晋三さん、

・小越憲泰さん、中林順一さん、

・中村友昭さん、石橋育於さん、

・小林吾郎さん、中村和彦さん



「秋桜」

会長挨拶



渡辺良一 会長

皆さんこんにちは。ご挨拶いたします。
先日はグループ公式訪問、お疲れさまでした。

5日土曜日に米山記念奨学委員長セミナーに参加してきました。石黒さんが委員会の皆さんに愛され、生き活きと活躍されていました。

本日の話題をお話いたします。

皆さん、ウォルト・ディズニーの「リメンバー・ミー」と云うアニメ映画をご存じですか？

亡くなられた先祖を敬い、忘れてはいけないというメキシコのお祭りを物語にしたものです。

今日は「リメンバー・ミー」に準えて3名のお世話になった先輩ロータリアンについてお話いたします。とは言ってもその方の紹介ではありません。その方と私との思い出をお話いたします。

それから、申し訳ありません。もっと、しっかりとお話をしたいのですが私事で今月の会長挨拶が今日1回だけしか出来ないのです。かなりまとまったお話になりますが3人の方のお話をいたします。



幹事報告

船越良則 幹事

まずお一人目は

その方とは、台湾にご一緒したのが一番の思い出です。

その折、少し体調を崩されたのをきっかけに親しくお話をするようになりました。その後も、いつも穏やかに優しく接して頂くようになりました。捧賢一さんがご病気になられた後、例会場で、二人でケアをさせて頂いたことが思い出されます。

お二人目は

前にもお話をさせて頂いた方です。駆け出しの私に親睦委員会のイロハを教えて頂いた方です。「あんに任せておけば大丈夫だ！」とおほめ頂いたことが有り、嬉しかったことと、何人かの先輩方とキャットウォークでよく飲んだことが思い出されます。

三人目のお方は

ミスターロータリーと呼ばれた、生粋のロータリアンです。

その方については思い出云々ではなく、ただただロータリーを教えて頂いた、としか言いようがありません。

その人生が終わるまで、いや！人生が終わっても尚、ロータリアンで有り続けたのではないかと思います。

お一人目の方は、五十嵐昭一さん

10/4 が御命日です。

お二人目の方は、船越正夫さん

10/5 が御命日です。

三人目の方は、熊倉昌平さん

10/9 今日が御命日です。

どの方も忘れてはいけない尊敬する先輩ロータリアンです。



◎2024年10月のロータリーレートは、1ドル142円です。

◎南雲ガバナー事務所より

「ガバナー月信 10月号発行のお知らせ」

「能登半島豪雨災害における支援金のお願い」

「公式訪問の御礼」

「地区大会記念ゴルフ大会の御礼」

◎分水RCより

「にいがた観光カリスマ なぐも友美

ミニツアー&講演会のご案内」

開催日 10月22日(火)

第1部 「ともちゃんに行くミニツアー」

13:40 分水公民館 出発

第2部 「なぐも友美 講演会」

18:40~分水公民館 大ホール

※詳細・お申込みは受付のチラシをご確認ください。

◎室賀ガバナーエレクト事務所より

「クラブ会長幹事ラーニングのご案内」

日時 11月2日(土) 13:00~18:30

会場 ホテルイタリア軒

◎地区事務所より

「補助金管理セミナーのご案内」

日時 11月30日(土) 13:00~15:30

会場 ホテルイタリア軒



松永隆夫 親睦・出席委員長より 「親睦旅行のご案内」

テーマ

「古き良き日本を巡る、白川郷・飛騨高山・郡上八幡の歴史旅」

【趣旨】白川郷、飛騨高山、郡上八幡を巡るこの親睦旅行は、伝統的な合掌造り集落や江戸時代の風情を色濃く残す町並み、美しい自然景観を堪能できる日本の原風景を体感するものです。歴史、文化、自然の調和を感じながら、ゆったりと時をさかのぼる旅へ出かけ、会員との交流を深めましょう。

日程 11月5日(火)~6日(水) 1泊2日

行先 初日：白川郷・下呂温泉 2日目：郡上八幡など

旅費 概算 50,000円 (参加人数により変動)

ニコニコBOX

渡辺良一 会長

先日はグループ公式訪問・合同例会お疲れ様でした。
胡湘榕さん卓話よろしくお願ひいたします。

杉山幸英さん

グループ公式訪問にご協力を頂きありがとうございます。
ありがとうございました。

船越良則さん

先週の合同公式訪問は皆さんのおかげで無事に終えることができました。ありがとうございます。

菊池 渉さん

親睦旅行の案内をもらいました…が、残念ですが
欠席の返信を泣く泣く出しました。

中村友昭さん

今週13日(日)は新潟シティマラソン、私は膝(ひざ)の故障のため今回は不参加ですが、小林吾郎さんのご健闘をお祈りしております。

嘉瀬一洋さん

十日町で3年ぶりに開催されている大地の芸術祭
に行ってきました。観光ツーリズムが上手な町だと
感じました。

中林順一さん

秋らしくなってきました。今朝、エアコン暖房を
今秋初めてつけました。

西山徳芳さん

菊花の季節になりました。秋晴の空を待っています。
米山記念奨学生・胡湘榕さん、よくいらっしやいました。
卓話ご苦労様です。

白倉徳幸さん

本日、結婚30周年の記念日です。あらためて妻に
感謝したいと思います。

吉井直樹さん

めっきり涼しくなり、秋の気候となりました。秋
の味覚が楽しみです。
本日、胡さんよろしくお願ひします。

長谷川正実さん

先週は公式訪問、皆さんお疲れ様でした。
本日は胡さんよろしくお願ひします。

斎藤弘文さん

7日～8日と札幌に行ってきました。ESCON(エ
スコン)フィールド球場に行き、ベンチの中の新
庄監督の席に座ってきました。

渋谷政道さん、 小越憲泰さん、 清水泰生さん、
柳取崇之さん、 飯塚一樹さん、 石倉政雄さん、
石黒良行さん、 石橋育於さん、 早川滝徳さん、
渡部 宏さん、 落合孝夫さん、 松永一義さん、
安達俊明さん、 中村和彦さん、 野水靖之さん、
高橋俊樹さん、 関川 博さん、 外山浩玲さん、

松永隆夫さん、 丸山行彦さん、 成田秀雄さん

胡湘榕さん本日は卓話ありがとうございます。
お話楽しみにしております。

10月9日分 ￥ 37,000
今年度累計 ￥ 413,000

「卓話」

胡湘榕さん



皆様、こんにちは。今日の卓話の機会をいただき、大変光栄です。本日は、私自身のことについてお話しさせていただきます。卓話は3つのテーマに分けて進めたいと思います。まずは自己紹介、次に米山奨学金をいただいた後の変化、そして最後に

私の将来の夢についてお話しします。

私は胡湘榕と申します。中国みなみほうでの湖南省出身です。湖南省という名前は、中国で二番目に大きな湖である洞庭湖(どうていこ)の南に位置していることから名付けられました。現在、私は長岡技術科学大学の博士課程3年生で、来日して4年目になります。新潟県の雪がとても好きです。私の専門はエネルギー工学で、放射化学研究室です。

次に、私の故郷である湖南省のいくつかの特徴をご紹介します。もし機会があれば、ぜひ湖南に遊びに来てください。まず、湖南料理、別名『湘菜(シヨウサイ)』は、中国の八大料理の一つです。湘菜は、香辛料や唐辛子をたっぷり使い、ピリ辛で風味豊かなのが特徴です。私が特に好きな料理は、二つあります。一つは『剁椒魚頭(ドウジャオユイトウ)』です。これは魚の頭を剁椒(刻み唐辛子)と一緒に蒸した料理で、非常に風味が強くて美味しいです。私の地元では、魚の頭を食べ終わった後、その残ったスープで麺をつけて食べるのが一般的です。この麺がまた格別に美味しいので、皆さんにもぜひ試していただきたいです。

もう一つは、『小炒肉(シヤオチャオロウ)』です。これは、私たち湖南の家庭料理で、子供の頃からほぼ毎日食卓に上っていた馴染み深い料理です。小炒肉は、薄切りにした豚肉を唐辛子やニンニクと一緒に炒めたシンプルな料理で、その作り方は青椒肉絲(チンジャオロウス)に少し似ています。

この料理が特に美味しくなるのは、湖南産の唐辛

子と地元で育てられた黒豚の肉を使った場合です。辛さと旨味が絶妙に調和し、ご飯と一緒に食べると本当に相性抜群です。

湖南省の省都である長沙市には、とても有名な観光スポット『橘子洲頭(ジュウズトウ)』があります。これは長沙を流れる湘江の中にある島で、歴史的にも重要な場所です。ここには、革命家である毛沢東の青年時代を描いた大きな彫像が立っています。彼は若い頃、この場所で『沁園春・長沙』という詩を書き、その後、この地は彼の偉業とともに知られるようになりました。

私の趣味は読書とドライブです。この図は、私の二つの趣味の割合を示しています。実は、ドライブが好きなのは、運転しながら景色を楽しみつつ、本を聴くことができるからです。ですので、やはり私が一番好きなのは読書です。私はいろいろなジャンルの本を読むのが好きで、小説や歴史、そしてノンフィクションなど、幅広い本を楽しんでいます。

高校時代に川端康成の『雪国』を読みました。休み時間に一気に読み終えたほど、心を強く引かれた作品です。この本には有名な一節があります。『国境の長いトンネルを抜けると、雪国であった。』という一文です。この場面では、主人公がトンネルを抜けた瞬間に目の前に広がる真っ白な雪景色に圧倒される描写があります。その静けさの中に広がる雪の世界が、私の心に深く残りました。子供の頃から、雪には特別な感情を持っていて、雪がもたらす静けさや温かさを感じています。しかし、この一節のように、トンネルを抜けた瞬間に目の前に広がる銀世界は、現実感がありませんでした。それが、日本に来て新潟の越後地方で長いトンネルを抜けた時、初めてその光景を実感しました。本の中の世界が現実と交わった瞬間、言葉では表せない感動を覚えました。

米山奨学金を受け取ってから、私の生活にはいくつかの変化がありました。

まず、生活面での変化についてお話しします。以前は生活費を稼ぐためにさまざまなアルバイトをしてきましたが、これらの経験は私にとって非常に貴重な財産だと感じています。しかし、学業とアルバイトの両立は、なかなか難しいものでした。米山奨学金をいただいてからは、アルバイトを辞めて新しい経験に時間を使うことができるようになりました。今ではそれほど時間を取られず、学業により集中できるようになりました。

また、様々な活動にも参加することで、多くのことを学びました。例えば、他の奨学生との交流や、三条クラブの活動では、すごく有意義な体験ができました。特に懇親会で、日本の乾杯文化を初めて体

験したのがすごく印象に残っています。日本と中国って、乾杯のやり方が似ているところもあるんですけど、ちょっと違うところもあって面白いんです。

例えば、どっちの国でも最初にみんなで「乾杯！」って声を揃えて飲み始めるんですけど、その後が少し違うんです。日本では、乾杯の後に一人一人とグラスを合わせる時、相手にお酒を注ぐのがすごく大事なんですよね。特に年上の方とか目上の方には、自分からお酒を注いであげるのが礼儀なんです。日本では、相手を気遣うことがすごく重視されてるんだなって感じました。

それに対して中国では、お酒を注いだ後、相手と一緒に飲む「対飲」がメインなんです。中国だと、相手に対する敬意を表すために、よく「乾杯！」って言って、その場で一緒にグラスを飲み干すことが多いんですよ。特に尊敬する人には、自分も一気に飲み干して、気持ちを伝える感じです。だから、日本は相手への気遣いを大切にする文化が強くて、中国はみんなで一緒に飲むことで、親近感を深めるっていう感じがしますね

また、例会に参加したり、皆さんとの交流を通じて、米山クラブの核心理念の一つである『奉仕の精神』に触れることができました。私なりに考えたのですが、『奉仕の精神』というのは、他人に何かを与える時に見返りを求めるのではなく、自分の価値を実現するためのものだと感じています。この考え方は非常に深いものだと思います。こうした理念があれば、個人の成功も自然とついてくるものだと感じています。私も自分の将来の夢を改めて考え直しました。

将来の夢を紹介する前に、まず私の研究についてお話ししたいと思います。

1. 例えば、癌の診断に使われる同位体は、体内で特定の臓器や腫瘍に集まり、その場所をスキャンによって確認できます。これにより、医師は病気の正確な位置を特定することができるのです。

2. 料理をするとき、さまざまな食材の中から必要なものを選んで取り出すようなイメージです。

3. このナイフは非常に鋭く、ピンポイントで癌細胞だけを狙って攻撃します。正常な細胞には影響を与えず、癌細胞だけを破壊するのです。

将来的には、医用同位体の研究開発に携わりたいと思っています。これらの同位体は、癌の診断や治療において非常に重要な役割を果たすため、その技術をさらに発展させ、多くの人々の健康に貢献できるよう努めたいです。

ご清聴ありがとうございました。

内容

- 自己紹介
出身、趣味...
- 米山奨学金
受かった後
生活、異文化交流...
- 将来の夢
就職...

自己紹介
胡 湘榕
コショウヨウ
HU XIANGRONG



出身
中国湖南省

長岡技大 博士三年生
エネルギー工学専攻 放射化学研究室

湘菜(湖南料理)



剁椒魚頭(ディオ・ジャオ・ユウ・トウ:
唐辛子の魚の頭蒸し)

湘菜(湖南料理)



小炒肉(シアオ チャオ ロウ:青唐辛子のバラ肉炒め)

橘子洲頭(じゅうじゅうとう)



湖南省長沙市に位置する湘江の中にある島

革命家である毛沢東が若い頃、この地で有名な詩「沁園春・長沙」を作ったことが有名

趣味

- 小説
歴史
ノンフィクション
- 読書
- ドライブ

「雪国」
著者:川端康成

「国境の長いトンネルを抜けると雪国であった。」

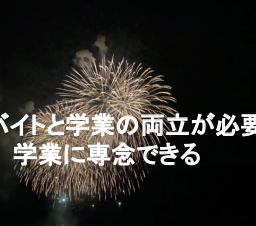
新潟県に興味を持つようになりました。それが留学先として理由の一つでもあります。



米山奨学金受った後の変化

- 学業の影響
- 異文化交流
- 社会責任感向上
- 将来の目標を見直し

アルバイトと学業の両立が必要。
学業に専念できる



異文化交流

他の奨学生との交流



異文化交流

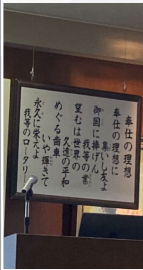
懇親会



社会責任感向上

「奉仕の精神」

他人に何かを与えるにおいて見返りを求めず、自身の価値を実現するためのものであると感じます。



将来の夢

放射性医用同位体(診断用)とは?

特別な「目印」として体の中で働くもので、病気の場所を教えてくれるGPSのようなものです。

同位体の分離と抽出とは?

これらの同位体を分離し、抽出することを行っています。

α線による治療とは?

病気の細胞を直接「攻撃」する役割を持っています。α線は、体の中で攻撃をする「小さなナイフ」のようなものです。

将来の夢

将来的には、医用同位体の研究開発に携わりたいと思っています。これらの同位体は、癌の診断や治療において非常に重要な役割を果たすため、その技術をさらに発展させ、多くの人々の健康に貢献できるよう努めたいです。

ご清聴ありがとうございました



次週例会 10月23日 「地区大会報告」

次々週例会 10月30日 30日(水) → 20日(日)
「地区大会」振替

